

サイバーセキュリティイベント「サイバーインシデント演習 in 富山」を開催

総務省北陸総合通信局（局長：小津敦）は、経済産業省中部経済産業局、北陸サイバーセキュリティ連絡会及び北陸情報通信協議会との共催により、令和5年2月8日（水）、富山県富山市の富山県民会館においてサイバーセキュリティイベント「サイバーインシデント演習 in 富山」を開催しました。

対象は、中小企業／団体等の経営層、セキュリティ責任者及び情報システム運用担当者等で、製造業、小売業、サービス業、病院など17の団体から21名が参加しました。

本イベントは、サイバー攻撃の情勢及び対応策についての講演を行う第1部と、セキュリティ事件・事故発生時の効果的な対応についての演習を行う第2部の、2部構成としました。

1 講演

株式会社川口設計代表取締役の川口 洋氏が「サイバー攻撃の情勢及び対応策について」との演題で、サイバー攻撃による被害拡大を最小限にとどめる対応の流れを中心に講演しました。

2 演習

参加者は5グループに分かれ、「セキュリティインシデントが発生した」との想定の下、その場面ごとの効果的な対応についてそれぞれの検討結果を発表しました。川口氏はそれらの対応結果を評価するとともに、ほかの対応事例を紹介しました。

今回のイベントを通して、サイバー攻撃の基本的な対処方法等を学ぶことにより、組織内の基本方針やルールの点検に結びつくよう期待しています。

お問い合わせ先
サイバーセキュリティ室 電話 076-233-4490



【講演、演習の様様】